

平成20年度 第3回

関西国際空港をフィールドに
学び、考え、行動する3日間！！

ホテル日航関西空港で

2泊3日集中講座

受講定員72名
参加者募集中！
(定員になり次第締め切ります)

キミのアイデアが
関空を活かす！
学び、
考え、
行動する3日間！

この講座は南大阪地域大学コンソーシアムの単位互換制度の「センター科目」です。評価に応じて、単位が認定されます。

社会人として求められている、“大切なチカラ”、それは、「論理力」「プレゼンテーション能力」「主体性」「課題発見・解決能力」です。そうはとっても、これらの力をどこで、どうやって身に付ければいいのでしょうか？

この講座では、密度の濃い講義と、関空でのフィールドワークを通じて、これらの全てを身に付けることをめざします。また、多彩なゲストティーチャーや、他大学の学生さんたちとの、すばらしい出会いの場があります。

この3日間で、あなたも、学び、考え、行動する人になりませんか？

- ◆ 科目開設大学：羽衣国際大学 2単位
- ◆ センター科目名：「キャリアと社会」—社会の中で自分を生かす方法—
- ◆ 期間：夏期休暇中の9月9日(火)・10日(水)・11日(木)の3日間
- ◆ 講座内容：2泊3日の集中講座
- ◆ 場所：ホテル日航関西空港
- ◆ 参加費：2万1000円(宿泊2泊・朝食2回・昼食3回・夕食2回・交流会費が含まれます)
- ◆ 締切日：6月30日(月)
- ◆ 申込み方法：所属大学の教務課(学務課)の窓口担当者にお申込み下さい。参加費支払い方法に関しては申込時に窓口担当者にお尋ね下さい。(キャンセルに関してはキャンセル料が発生する場合があります)
- ◆ 参加条件：南大阪地域大学コンソーシアム単位互換制度参加大学の学生
(大阪大谷大学・大阪大谷大学短期大学部・大阪芸術大学・大阪女子短期大学・大阪府立大学・大阪夕陽丘学園短期大学・関西福祉科学大学・帝塚山学院大学・羽衣国際大学・阪南大学・プール学院大学・プール学院大学短期大学部・桃山学院大学・和歌山大学)

* 講座の詳しいお問い合わせは、特定非営利活動法人南大阪地域大学コンソーシアム事務局へ

〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町130-42 さかい新事業創造センター 1F

TEL 072-258-7646 FAX 072-258-7641 URL www.osaka-unicon.org





キミのアイデアが関空を活かす！
学び、考え、行動する3日間！！

	9/9(火) 1日目	9/10(水) 2日目	9/11(木) 3日目
1限 (8:30~10:00)	9:30 受付開始 10:00 集合	グループ別アドバイス プロジェクトシートの内容を確認し、グループごとに個別アドバイスを受けます。フィールドワークで検証すべき仮説を明確化します。	ブラッシュアップ 中間発表の結果をふまえて、企画・プレゼンテーションの内容をブラッシュアップします。各教員から、個別アドバイスをもらい、必要に応じて追加フィールドワークをします。ディスカッション、アドバイス、追加フィールドワークを通して、企画・プレゼンの完成度を高めます。
2限 (10:10~11:40)	オリエンテーション・グループینگ この講座の目的と流れ、到達目標について説明し、グループわけをします。	フィールドワーク グループごとのテーマに沿って、関空内でフィールドワークを行います。	
昼食休憩 (11:40~13:00)			
3限 (13:00~14:30)	ミッション伝達 現場の状況を確認。関空が抱える課題を知ります。	フィールドワーク、関空への質問 プレゼンテーション作成 適宜、進捗をチェックし、仮説や計画を再検討します。そして、フィールドワークの結果をふまえて、各グループの企画をまとめ、プレゼンテーション用の資料を作成します。	最終プレゼンテーション、評価 グループごとにフィールドワークをふまえた企画を発表、第三者からの評価・アドバイスを得ます。講座の成果について、グループ内全体で共有します。
4限 (14:40~16:10)	コラボレーション、課題設定 コラボレーションゲーム後、グループごとで取り組む課題を設定。プロジェクトシートを活用した思考リテラシーを解説します。		
5限 (16:20~17:50)	思考リテラシー プロジェクトシートを作成、活用して課題、強み・弱み、ターゲット、ベネフィットの分析をします。	プレゼンテーション作成 フィールドワークの結果をまとめ、各グループの企画をまとめます。プレゼンテーション資料を作成します。	ふりかえりとまとめ 3日間の流れと学びの確認をします。各教員から全体講評を聞きます。 17:00 修了式(修了証授与)
夕食休憩 (17:50~19:00)			17:30 交流会 参加者の親睦を深めるとともに、講座を振り返ります。今回の講座での学びを今後の人生にどのように役立てるかをディスカッションします。
6限 (19:00~20:30)	課題プレゼンテーション 課題プレゼンテーションの説明後、グループごとにプレゼン開始。プロジェクトシートの強化、課題解決の道筋の明確化をめざします。そして翌日のフィールドワークの視点を設定します。	中間プレゼンテーション 中間プレゼンテーションをおこなった後、全体インプット。仮説、調査結果、企画、プレゼンの不備に気づく機会を設けます。	
7限 (20:40~22:10)	講演 講師 島田昌幸(26歳) 有限会社JICC 代表取締役 Jリーグからのオファーをきっかけに北海道教育大学に進学。21歳で起業。経済産業省認定チャレンジプロデューサー(最年少認定)、国土交通認定観光地域プロデューサー、アントレプレナーシップ育成コーディネーター。現在は、千葉県金谷地域でアートによる地域活性化に取り組んでいる		

参加学生の声

- とことん話し合う、問題を掘り下げるという経験が出来ました。異なる価値観の人に出会った時、避けないで向き合うことが大切だと判りました。
- チームとしてチームワークと聞く力を身に付けました。
- 他の大学の人と仲良くなれた。
- 2泊3日という長いようで短い時間で初対面のメンバーで自分たちで問題点を見つけ、一つになって解決しさらに関空にプレゼンするという大学では絶対体験できないこと。
- チームの中国人と国際交流ができた。チームに国は関係ない。いろいろな分野の先生がいろいろな話を聞けてとても良かった。
- 自分のこれからの課題がたくさんみつかった。自分が思っていた企業というものがとても甘いものだと思った。またチームワークの大切さがわかった。
- 初対面の人と仲良くなれ、その中で自分の意見を述べる事が出来同じ目標に向かってがんばれた。

指導教員

- 岡本義温氏
(羽衣国際大学 産業社会学部長・教授)
- 竹中英紀氏
(桃山学院大学 社会学部准教授)
- 吉浦昌子氏
(和歌山大学 経済学部キャリアデザインオフィス)
- 松崎光弘氏
(大阪府立青少年会館 館長)